

青谷かみじち遺跡 NEWS

Vol. **24**
2022 Summer

発行：とっとり弥生の王国推進課
青谷かみじち史跡公園準備室

〒689-0592
鳥取市青谷町青谷667
鳥取市青谷町総合支所2階
電話 0857-85-5011
0857-85-1711



6月15日、遺跡地内の体験水田で、青谷小学校の5年生と青谷高校2・3年生の皆さんが地元の方々と一緒に古代米の田植えを行いました。素足で田植えを行うという新鮮な体験にはしゃぎながらも、皆さんが丁寧に苗を植え付けていました。

遺跡地内で古代米の田植えを行いました



来館者も青谷上寺朗のお面を付けて大集合
(大阪府立弥生文化博物館)



愛媛県立歴史文化博物館での展示の様子

公開最終日には、関西在住のそっくりさん、服部さん、吉田さん、中川さん、春日さんの四名が登場。来館者と一緒に青谷上寺朗を囲んで写真撮影を行うなど、大いに盛り上がりました。秋には愛知県にも出張する予定です。どのような反応があるか楽しみです！



青谷上寺朗が県外に出張しました！

昨年秋のお披露目以来、一八〇〇年の眠りから目覚めた青谷上寺朗が世間を騒がせています。ニュースのコメントやSNSには「知り合いにそっくり！」「身近にいう」といったコメントと共に、「青谷上寺朗に会いたい！」というたくさんの声が全国から寄せられました。

そこで、青谷上寺朗が出土品などを携え、県外の博物館を尋ねて青谷上寺地遺跡をPRする「青谷弥生人」ミュージアムキャラバン」を企画しました。青谷上寺朗の出張先は、大阪府立弥生文化博物館（六月二十一日から七月三日まで）と愛媛県立歴史文化博物館（七月九日から二十四日まで）です。

今年の五月に、青谷上寺朗のそっくりさん十名が青谷町に集い、グランプリを決める「青谷弥生人そっくりさんグランプリ」イベントを開催。その模様はYouTubeでも同時配信され、青谷上寺朗とそっくりさんが大きな話題となりました。弥生文化博物館での

青谷高校の「弥生文化探究」コースで弥生土器づくりを行いました！

六月二日と九日の二日間、青谷高校の「弥生文化探究」コースの授業で、生徒と一緒に弥生土器をつくりました。参加したのはコースを専攻する九名の三年生です。



初めに青谷上寺地遺跡から出土した弥生土器をじっくりと観察して、土器の形や表面の模様などを確認した後、材料の陶芸用粘土を紐状に伸ばしてから積み上げ、丁寧につなぎ目を消しながら土器の形を作っていました。

水分の多い粘土を使用するため、乾かしながら二日に分けて実施。初日は胴体の部分を制作し、二日目は土器の表面をへらで削って薄くするとともに、縁の部分を制作して仕上げました。土器づくりが初めての生徒もいましたが、全員が見事な弥生土器を完成させました。

今回制作した土器は、三ヶ月ほど乾燥させた後に野焼きで焼き上げ、十二月に古代米の炊飯体験に使用する予定です。

展示ガイダンス施設の姿が見えてきました！



今年一月から始まった展示ガイダンス施設の工事が着々と進んでいます。写真左側のガイダンス棟では木造の木組みが、右側の重要文化財棟ではコンクリートの外壁工事が進み、建物の形がイメージできるようになってきました。

史跡公園部分でも、弥生時代の地形を復元する造成工事を進めています。来年秋のオープンをどうぞお楽しみに！